

100Mbpsブロードバンドルータ ZIMA FX2 PLANEX COMMUNICATIONS INC.

本製品を安全にお使いいただくために

<u> ()</u> 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りくだ さい。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障 などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれが あります。

分解・改造・修理はダメ!

各部のネジを外したり、カバーを開け たりしないでください。また製品内部 の部品を改造・交換しないでください。 感電や火災につながるおそれがあります。



正しい電圧で使用して!

指定の電圧以外で使用すると誤動作や 火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ!

コンセントや電源タップの定格を超え て電気製品を接続すると、発熱し火災 につながる危険があります。



雷のときはさわらないで!

雷が発生している間は、製品各部およ びケーブルにさわらないでください。 感電するおそれがあります。



通気口をふさがないで!

内部に熱がこもり、誤動作や火災につな がるおそれがあります。





液体・異物は入れないで!

製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、 誤動作したりする可能性があります。 万一異物や液体が入ってしまった場合は、 電源コードをコンセントから外して 弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで!

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に 加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないよ うにしてください。

コードの上に物を載せない 熱源の側にコードを置かない コードをかじる癖のあるペットは隔離する (かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して!

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管 を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所(暖房器具の側も含む)
- ・急激に温度変化する可能性のある場所(結露のおそれがある所)
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所(絨毯の上も含む)
- ・腐食性のガスが発生する場所

おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- 汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アル コールが入ったものは使用できません。

目次

第1章	はじめに
	1. 概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	2. 特長 · · · · · · · · · · · · 6
	3. 梱包内容の確認 ······7
	4. 各部の名称
	5. 対応機器 1011111111111111111111111111111111111
第2章	ハードウェアの接続
	1. 本製品の設置
	2. 電源ケーブルの接続
	3. 本製品にシリアルケーブルを接続する場合 ・・・・・・・・・・・・14
	4. ネットワークの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第3章	WEBブラウザからの設定
	1. WEBブラウザからのアクセス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
	2. インターフェース設定 18
	3. ルーティング設定 23
	4. DHCPリレイ 28
	5. アクセスリスト 30
	 セキュリティ ·····34
	7. ログ設定/表示
	8. 時間設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	9. 再起動/終了 42
	10. 初期化 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	11. PING
	12. システム情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	13. PPPoE設定 ····································
	14. ファイア - ウォール ・・・・・・51
	15. DHCP設定 ······69
	16. ローカルサーバ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・71
	17. RIP詳細設定······75
	18. 隣接ルータ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	19. RIPフィルタリング設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・80

	20. DMZの設定 81 21. DMZとLAN側のNATを併用するときのファイアウォールの設定 87 22. LAN側からDMZのホストにアクセスするときのファイアウォールの設定 94
付録A	トラブルシューティング・・・・・98
付録B	ファームウェアのアップデート
付録C	デフォルト設定・・・・・102
付録D	仕様

《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0

No.PCM-02-08-JF-ZIMA-FX2

1.はじめに

1.概要

本製品は、FTTHに代表される広帯域ブロードバンド接続サービ スに対応したルーターです。最新のCISCプロセッサによりワイヤ スピードでのルーティングが可能です。

PPPoE接続にも対応しており、NTT東西のB・フレッツやフレッ ツADSLでもご利用できます。NAPT(Network Address Port Translation:ネットワークアドレスポート変換)機能により、1つ のIPアドレスを複数のコンピュータで共有し、同時にインターネ ットにアクセスすることが可能です。RIP(Routing Information Protocol)機能にも対応しており、動的に経路設定を行います。 本製品はWEBブラウザまたはtelnet、コンソールにより、簡単に セットアップすることが可能です。



図1-1 ZIMA-FX2接続図

2.特長

CISCプロセッサによるワイヤスピードルーティング NAPT機能により1つのIPアドレスを複数のコンピュータで共 有可能

B・フレッツやフレッツ・ADSL等のPPPoE接続に対応 RIPプロトコルバージョン1,2よる動的経路決定に対応 100BASE-TX/10BASE-T自動認識に対応した3つのRJ-45 STP ポートを装備

WAN側ポートはDHCPクライアントに対応

LAN側ポートはDHCPサーバに対応(最大253クライアント)

DHCPリレーに対応

ファイアウォール機能を装備、IPアドレス、ポート番号による アクセス制限が可能

WEBブラウザまたはtelnet、コンソールから設定可能

3.梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

ZIMA-FX2本体 設定用シリアルケーブル 電源ケーブル ラックマウントキット CD-ROMマニュアル ゴム足

保証書

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまで ご連絡ください。 4.各部の名称 前面パネル

	Link LED Power LED
DOMENT BROADBAND ROUTER ZIMA FX2	
	ACT LED Status LED

図1-2 本体前面

Power LED J

本製品が電源ON時に点灯します。

「Status LED」

本製品の状態を表示します。

LINK LED

このインディケータが点灯しているとき適切なデータ・リンクが あることを意味します。

ACT LED J

このインディケータが点滅している場合はアダプタがデータの送 受信を行っていることを意味します。

背面パネル



図1-3 本体背面

LAN Port

本製品をLANと接続するためのRJ-45 STPポートです。

WAN Port

本製品をWAN回線と接続するためのRJ-45 STPポートです。

DMZ Port

DMZエリアに接続するためのRJ-45 STPポートです。

Consol Port

コンソールにシリアル経由でアクセスするときにシリアルケーブ ルを接続します。

「電源コネクタ」

電源ケーブルを接続します。

「電源スイッチ」

本製品の電源スイッチです。

5.対応機器

コンピュータ機器

本製品は、以下のいずれかのコンピュータに対応しています。 Windows 95/98/NT/2000を搭載し、Ethernet(RJ-45)ポートを 装備したコンピュータ

TCP/IPが利用可能なOS(Mac OS、各種UNIX等)を搭載し、 Ethernet(RJ-45)ポートを装備したコンピュータ

ネットワーク機器

本製品では、以下のネットワーク機器が必要となります。 UTPまたはSTPツイストペアケーブル 10BASE-T/100BASE-TXリピータハブまたはスイッチングハブ

2.ハードウェアの接続

本章では、本製品の設置、電源のON/OFF、シリアルケーブルの接続を説明 します。

1. 本製品の設置

本製品はデスクトップなどの平らな場所か、19インチラックにマ ウントしてご使用ください。ハブとカスケード接続して設置する 必要がある場合は、19インチラックへのマウントを推奨します。

本マニュアルの製品仕様で定められている温度、湿度内で近く に熱源がない場所に設置してください。また、本製品のファン取 りつけ口に埃などが堆積しない様に注意してください。十分な冷 却が出来ない場合、誤動作または、故障などの原因になります。 デスクトップへの設置

1.製品底面の四隅に、付属のゴム足を取り付けてください。 2.本製品を平らな場所に設置してください。



図2-1 ゴム足の取りつけ

19インチラックへの設置

以下の手順で本製品を19インチラックに取り付けてください。 1.付属のネジを使用して、ラックマウント用金具を製品側面に取

り付けてください。

2.本製品をラック内に配置し、ラックマウント用金具のネジ穴と、 19インチラックのシャーシのネジ穴の位置を合わせてください。



図2-2 ラックマウント用金具の取り付け

3.19インチラックに付属しているマウント用ネジを使用して本製 品をラックに固定してください。



図2-3 ラックへの取り付け

2.電源ケーブルの接続

電源ケーブルの接続は、以下の方法で確実に行ってください。 1.本製品背面の電源コネクタに、付属の電源ケーブルを接続します。 2.電源ケーブルを、コンセントに接続します。

3.電源をONにする場合は電源スイッチの「-」側に押します。

4.本製品フロントパネル上のPower LEDが以下のように点灯する か確認してください。

 5.電源をOFFにする場合、必ずWEBインターフェース又はコンソー ルにてシャットダウンを行ってから電源スイッチの「」側に 押します。

本製品の電源を入れてから内部ソフトウェアが起動するまでに 1分ほどかかります。

3.本製品にシリアルケーブルを接続する場合

1.本製品にシリアルケーブルを接続する場合は、本体前面のシリアルコネクタにシリアルケーブル(リバース結線)を接続してください。

4.ネットワークの接続

LAN側(DMZ)ポートの接続

- 1.本製品のLAN側(DMZ)ポートにストレートタイプのUTPケー ブルの一端を接続します。
- 2.UTPケーブルのもう一端をハブのノーマルポートに接続します。
 3.本製品及びハブのLink LEDが点灯している事を確認してください。

WAN側ポートの接続

- 1.本製品のWAN側ポートにストレートタイプのUTPケーブルの 一端を接続します。
- 2.UTPケーブルのもう一端をモデムのMDI-Xポートに接続しま す。
- 3.本製品及びモデムのLink LEDが点灯している事を確認してくだ さい。

注意 本製品のWAN/LAN/DMZ各ポートはMDIです。 接続先ポートが MDI-XのときはストレートタイプのUTPケーブルを、MDIのときはクロス タイプのUTPケーブルで接続してください。

3.WEBブラウザからの設定

本章では本製品のWEBブラウザからの設定について説明します。WEBブ ラウザからの設定では、WEBインターフェースから設定できる当ルータの 設定項目を解説しています。

1. WEBブラウザからのアクセス

- 1.本製品は工場出荷時の設定でLAN側ボートのDHCPサーバ機能 が有効になっています。アクセスするコンピュータのIPアドレ スをDHCP自動取得にしてください。
- 2.コンピュータのRJ-45 イーサネットポートと本製品のLAN側ポー トをクロスタイプのUTPケーブルで接続します。

3.コンピュータを起動してから、WEBブラウザを起動してください。
 4.WEBブラウザの「場所」(または「アドレス」)欄に本製品のデフ

ォルトIPアドレス「192.168.1.1」を入力し、Enterキーを押して ください。 5.本製品にログインするための認証ダイアログボックスが表示さ れます。管理ユーザー名「admin」と、デフォルトのパスワード 「password」を入力して「OK」ボタンを押してください。

ネットワークア	スワードの入力		? ×
? >	ユーザー名とパスワードを	入力してください。	
8	ታ イト:	192.168.1.1	
	領域	Planex Router	
	ユーザー名(世)	admin	
	パスワード(P)	******	_
	□ このパスワードを保存す	ja(5)	
		OK ++>セ	٧

6..本製品のメイン・セットアップメニューが表示されます。



2インターフェース設定

ここでは各ポートのIPアドレスの設定をします。セットアップメ ニュー画面の左側のリストから「インターフェイス設定」を押し ます。「インターフェース詳細設定」画面が表示されます。

🛃 Planex Router Config - N	Nicrosoft Internet Explorer
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(色) ツール(① ヘルプ(凹) (注意)
◆ 戻る ・ ⇒ ・ ② ② ④ 公	Q教素 国8期(20) 御好行 ③ 昌·马 三·吕 昱 12
アドレス(D) 👩 http://192.168.1.1	/contown.asp ・ 必移動 リンク >>
	PLANEX COMMUNICATIONS INC.
ZIMA	ZIMA Config
CODE DE CO	
Contents	
ZIMA Config	インターフェース詳細設定
インターフェイス設定	
DHCPULA	eth0 (WAN)
アクセスリスト	10761.7 192159.01 77 70-2024
セキュリティ	IP/TDX IDE IDDA.
ログ設定/表示	WAN側IP設定方法 ① 固定IP C DHCP C PPPoE
時間設定	接続速度:
再起動/終了	(目動)autonegotiation <u>▼</u>
初期化	eth1 (LAN)
PING	**********
システム情報	IPアドレス 192.168.1.1 マスク(0-32)24
PPros	
7747-98-10	NAT (* on Cott
	複数セグメントNAT設定
DID 沙宁	
NIPASSE	DMZ
RIPITINEDCE	
RIPフィルタリング設定	Apply
- 6.	
	AWRNING
	この設定を変更するとルータのIPが変更されます。
	変更後のIPががわからなくなるとWebインターフェース
	ての設定が出来ななおります。
🙆 ページが表示されました	-

eth0 (WAN)

WAN側ポートの設定です。

「WAN側IP設定方法」

WAN側ポートのIPアドレスの設定方法を決めます。

固定IP : IPアドレスを直接入力して固定します。

DHCP : DHCPサーバよりIPアドレスを取得します。

PPPoE : WAN側ポートをPPPoEを使って接続します。

「IPアドレス」

WAN側ボートのIPアドレスを固定設定にする場合に入力します。 (工場出荷時の設定は 192.168.0.1 です)

例:202.232.184.54

「マスク」

WAN側ポートのIPアドレスを固定する場合のサブネットマスク をビット数(0-32)で入力します。

(工場出荷時の設定は 24 です。)

例:28

「接続速度」

WAN側ポートの接続速度を設定します。通常は"(自動) Autonegotiatioon "のままで使ってください。 eth1 (LAN)

LAN側ポートの設定です。

「IPアドレス」

LAN側ポートのIPアドレスを入力します。

(工場出荷時の設定は 192.168.1.1 です)

例:192.168.100.254

「マスク」

LAN側ポートのIPアドレスのサブネットマスクをビット数(0-32) で入力します。

(工場出荷時の設定は24です。)

例:28

「NAT」

NATによるIP変換を使用する場合にはonに設定します。IP変換を せずにルーティングさせる時はoffに設定します。

設定が終了したら「Apply」ボタンを押してしてください。設定が 変更・保存されます。

LAN側のIPアドレスを変更すると新しいIPアドレスでWEBイン ターフェースにアクセスしなければならなくなります。

デフォルトゲートウェイの設定はルーティング設定で行います。

複数セグメントNAT設定

「複数セグメントNAT設定」の画面を表示します。

レイヤー3HUBなどを利用した複数セグメントのNAT設定をします。



「セグメントアドレス」

追加でNATしたいセグメントのネットワークアドレスを設定し ます。

例:192.168.2.0

「マスク」

追加でNATしたいセグメントのネットワークマスクを指定します。 例:24

「削除」

チェックボックスをチェックして「Apply」ボタンを押すとチェッ クされたNAT設定が削除されます。

「Apply」ボタンを押すと設定が反映されます。

この設定は再起動しないと反映されません。ご注意ください。

「DMZ」

DMZ設定画面を表示します。DMZの設定については「第3章 20.DMZの設定」をご参照下さい。 3ルーティング設定

ここでは本製品の静的ルーティングテーブルの設定をします。セットアップメニュー画面の左側のリストから「ルーティング設定」 を押します。「静的ルーティング設定」画面が表示されます。(工場 出荷時の設定では静的ルーティングは設定されていません。)



静的ルーティング追加

「静的IPルーティングの追加」の画面を表示します。



「IPアドレス」

送信先ネットワークアドレスを入力します。

例:192.168.100.0

「マスク」

送信先ネットワークのサブネットマスクを入力します。オクテッ ド又はビット数のいずれかで入力します。

例:255.255.255.128

例:25

「インターフェース又はゲートウェイ」

送信先ネットワークへのインターフェイス名又はゲートウェイの IPアドレスを入力します。

例:eth0

例:192.168.0.100

入力が終了したら「Add」を押してください。静的ルーティングテ ーブルが追加されます。

デフィルトゲートウェイを設定する場合は、IPアドレスおよび マスクを0.0.0.0にしたルーティングテーブルを追加して下さい。

静的ルーティング削除

「静的ルーティング削除」の画面を表示します。



削除する静的ルーティング定義の前のチェックボックスにチェッ クを入れて、「Del」を押してください。静的ルーティングが削除 されます。 静的ルーティングのRIPへの反映

RIPパケットに静的ルーティング情報を乗せるかどうかの設定 です。反映するを選択するとRIPに静的ルーティング情報が反映 されます。反映しないを選択するとRIPに静的ルート情報は反映 されません。

(工場出荷時の設定は反映するに設定されています。)

設定が終了したら「Apply」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。

4.DHCPリレイ

ここではDHCPリレイ機能の設定ができます。セットアップメニ ュー画面の左側のリストから「DHCPリレイ」を押します。 「DHCPリレイ」画面が表示されます。

🚰 Planex Router Config – Micro	soft Internet Explorer	_ [] ×
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(A) ツール(I) ヘルブ(H)	8 8
⇔戻る・⇒・③ 🗗 🖄	(2)株常 (2)お気に入り (중)メディア (3) [2]· (3) [2]· (3) [3]· (3)	
アドレス(D) 🕘 http://192.168.1.3	243/confown.asp	(ご移動) リンク×
Google -	💌 🎆 Search Web 🖉 Search Site 🛛 PageRank 🚯 Page Into - 🔂 Up - 🅒 Highlight	
	PLANEX COMMUNICATIONS INC.	
7111		
LINIA	ZIMA CONTO	
🕤 Contents		
ZIMA Config	DHCDIII	
インターフェイス設定	DHOF7D1	
ルーティング設定	DHCPリレイ設定	
DHCPULA		
アクセスリスト	U on to off	
セキュリティ	DHCP取得元IP設定	
ログ設定/表示	·····	
時間設定	(2002.2002.2002.2002)	
再起動/終了		
初期化		
PING		
システム情報		
PPPoE		
ファイアーウォール		
DHCP		
RIP設定		
RIP情報設定	Арріу	
隣接ルータ		
RIPフィルタリング設定		
-		
) ページが表示されました		ターネット

「DHCPリレイ設定」

DHCPリレイ機能の有効/無効を設定します。有効にする場合には on に、無効にするときには off に設定します。

(工場出荷時の設定では off に設定されています。)

「DHCP取得元IP設定」

リレイ先のDHCPサーバのIPアドレスを設定します。サーバは5台 まで登録できます。

例:192.168.20.10

設定が終了したら「Apply」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。 5.アクセスリスト

フィルタリングを行う為の定義リストを作成します。ここで作成 した定義はセキュリティ、RIP フィルタリング設定で必要になり ます。セットアップメニュー画面の左側のリストから「アクセス リスト」を押します。「アクセスリスト」画面が表示されます。ア クセスリストは最大で64個まで定義出来ます。



アクセスリスト追加 アクセスリスト追加の画面を表示します。

- 戻る • → • 🙆 🕅 🖓	(2)株常 向お気に入り 雪水ディア (2) 日・日 日
ドレス(D) (書) http://192.168.1.2	43/confownasp v お物 リ
Google -	🐨 🎆 Search Web 🖉 Search Site PageBank 🕕 Page Into - 🔂 Up - 🖉 Highlight
7-1-1-1	
	21MA CONTO
😴 Contents	
ZIMA Config	アクセフリフト追加
インターフェイス設定	/ ノビスノス 追加
ルーティング設定	登録済みアクセスリストの一覧
DHCPUL1	登録されたデータはありません。
アクセスリスト	
セキュリティ	アクセスリストの追加
ログ設定/表示	名前 属性 IPアドレス マは*anv* マスク(0-32)
時間設定	permit(許可) ▼
再起勤/終了	
初期化	
PING	permit(stel) •
システム情報	permit(許可) 💌
PPPoE	permit(許可) 💌
ファイアーウォール	permit(許可) 💌
DHCP	permit(許可) 💙
RIP該定	
RIP情報設定	per mil(s+ v)
隣接ルータ	permit(許可) 💌
RIPフィルタリング設定	permit(詳可) 💌

「名前」

アクセスリスト名を指定します。半角英数で10文字以内で任意の 名前を指定してください。

このアクセスリストが適用できる機能は、セキュリティ、RIPフィルタリング設定です。

「属性」

アクセスリストのフィルタリングの属性を選択します。permit (許可)に設定した場合はフィルタリングリストに追加した時に このアクセスリストはデフォルトでアクセス許可として扱われま す。deny(拒否)に設定したときは、フィルタリングリストに追 加した時にこのアクセスリストはデフォルトでアクセス拒否とし て扱われます。

「IPアドレス」

アクセスリストに含めるIPアドレス、または" any "を入力します。 anyを入力するとすべてのIPアドレスが対象になります。

「マスク」

アクセスリストに含めるサブネットの範囲を指定します。指定したIPアドレスからみたサブネットの範囲がアクセスリストに含まれます。

例:

 IPアドレス
 マスク
 アクセスリストに含まれるIPアドレスの範囲

 192.168.1.1
 16
 192.168.0.1 ~ 192.168.255.254

 192.168.1.1
 25
 192.168.1.1 ~ 192.168.1.127

アクセスリスト削除

アクセスリスト削除の画面を表示します。



削除するアクセスリスト名の前のチェックボックスにチェックを 入れて、「Del」を押してください。アクセスリストが削除されます。

6.セキュリティ

ここではパスワード変更、WEBインターフェースのアクセス制限、 telnetのアクセス制限を設定できます。セットアップメニュー画 面の左側のリストから「セキュリティ」を押します。「セキュリテ ィ」画面が表示されます。



「WEB インターフェースのアクセス制限」

WEBプラウザからアクセスを許可する端末のIPアドレスを入力 します。入力されていないときは、すべてのIPアドレスでのアク セスを許可します。"XXX.XXX.XXX."の形で入力すると該当する すべてのネットワーク上にある端末のアクセスを許可します。 例:

IPアドレス アクセス可能な端末

192.168.1.10 IPアドレスが192.168.1.10の端末からのみアクセス可能

192.168.3 IPアドレスが192.168.3.1~192.168.3.254の範囲の端末か らアクセス可能

「telnetのアクセス制限」

telnetのアクセス制限をするときは適用するアクセスリストを選 択してください。permit(許可)に設定されているアクセスリスト に含まれる端末はアクセスが可能になります。deny(拒否)に設 定されているアクセスリストに含まれる端末はアクセスが不可能 になります。

設定が終了したら「Apply」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。
パスワード設定

パスワードの設定画面を表示します。

💁 Planex Router Config - Mi	rosoft Internet Explorer
ファイル(E) 編集(E) 表示	20 お気に入り(A) ツール(D) ヘルナ(H)
⇔戻る・⇒・ 🙆 🖞 🖞	1 ②検索 回お気に入り 愛メディア 🧭 💁 🔄 • 🗐 🖯
アドレス(D) 👩 http://192.168	1243/confownasp マ み移動 リンジ
Google -	Bearch Web @ Search Site PageBank @ Page Into * Dup * # Highlight
7-11-1-1	
	ZIMA CONTR
Contents	パスワード設定
7044.0 (
ZIMA Config	現在のパスワード:
インターフェイス設定	- パスワード :
ルーティング設定	再 入力
DHCPULY	HAVI
アクセスリスト	
セキュリティ	Аррту
ログ設定/表示	
時間設定	
再起勤/終了	
初期化	
PING	
システム情報	
PPPoE	
ファイアーウォール	1
DHCP	
RIP設定	
RIP情報設定	1
隣接ルータ	1
RIPフィルタリング設定	1
ページが表示されました	

「現在のパスワード」

現在設定されてるパスワードを入力してください。工場出荷時は password に設定されています。

「パスワード」

新しいパスワードを入力して下さい。

「再入力」

確認の為、新しいパスワードをもう一度入力してください。

入力が完了したら「Apply」ボタンを押してください。パスワード が変更・保存されます。

注意 パスワードを忘れると本製品へのアクセスが出来なくなります。 パスワードを変更したら忘れないようにしてください。

7.ログ設定/表示

ここではログの設定/表示を行う事が出来ます。セットアップメニ ュー画面の左側のリストから「ログ設定/表示」を押します。「ログ 設定/表示」画面が表示されます。



「ログの設定」

ログを記録するかしないかの設定を行います。記録する を選択す るとログを記録します。記録しない を選択するとログは記録しま せん。

(工場出荷時の設定では記録するに設定されています。)

SYSTEMログ表示

本製品のシステムログを表示します。

RIPログ表示

RIPログを表示します。

設定が終了したら「Apply」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。

8.時間設定

ここでは本製品の時間の設定をします。セットアップメニュー画 面の左側のリストから「時間設定」を押します。「時間設定」画面 が表示されます。



「年(西暦)」 西暦を入力してください。

「月/日」

月、日を入力してください。

「時:分:秒」

時(24時間表記)、分、秒を入力して下さい。

入力が完了したら「Apply」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。

9.再起動/終了

ここでは本製品の再起動 / 終了をします。本製品の電源を切ると きは必ず終了させてから電源を切ってください。セットアップメ ニュー画面の左側のリストから「再起動/終了」を押します。「再起 動 / 終了」画面が表示されます。



Reboot J

このボタンを押すと本製品が再起動されます。

「Shutdown」

このボタンを押すと本製品がシステムを終了して電源を切れる状態になります。

10.初期化

ここでは本製品を工場出荷時の設定に戻す事が出来ます。セット アップメニュー画面の左側のリストから「初期化」を押します。 「初期化」画面が表示されます。



「Submit」

このボタンを押すと本製品の設定を工場出荷時に戻します。

注意 「Submit」を押すと本製品が自動的に再起動し工場出荷時の設定に なります。IPアドレスやパスワードもすべて工場出荷時の状態になりま す。. 11.PING

ここではネットワークの接続を確認する"ping"コマンドを実行 します。セットアップメニュー画面の左側のリストから「PING」 を押します。「PING」画面が表示されます。



「IPアドレス」

接続を確認したいIPアドレスを入力します。

Submit J

このボタンを押すと" ping "コマンドを実行します。実行後ログが 表示されます。

12.システム情報

ここでは本製品のシステム情報を表示します。セットアップメニ ュー画面の左側のリストから「システム情報」を押します。「シス テム情報」画面が表示されます。

🚈 Planex Router Config - Mici	osoft Internet Explorer
ファイル(E) 編集(E) 表示()) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H) (用)
や戻る・⇒・◎ 1 企	- ②検索 回お気に入り 登メディア 🥥 🔂・ 🎒 🖸 ・ 🗐 🖯
アドレス(D) 😹 http://192.168.1	243/confown.asp マ (2484) リンク ²⁴
Google -	Bearch Web Search Site PageRank Page Into Dup A Highlight
71111-1	
	21MA Config
Contents	システム情報
ZIMA Confin	
Auto-Te (2100	Version
177-711/882	ZIMA 1.00
DHCPULA	
704721125	
サキュリティ	
ログ設定/表示	
時間設定	
再起動/終了	
初期化	
PING	
システム情報	
PPPoE	
ファイアーウォール	
DHCP	
RIP 設定	
RIP情報設定	
隣接ルータ	
RIPフィルタリング設定	
😸 ページが表示されました	🔮 12g-29h

ر ZIMA ا

本製品のファームウェアバージョンです。

13.PPPoE設定

本製品はPPPoE接続に対応しています。ここでは本製品の PPPoE接続の設定、接続、切断をします。セットアップメニュー 画面の左側のリストから「PPPoE」を押します。「PPPoE状態」画 面が表示されます。



接続

PPPoE接続を開始します。

切断

PPPoE接続を切断します。

設定

PPPoE接続の設定を行います。

Planex Router Config -	Microsoft Internet Explorer
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)) お気に入り(4) ツール(1) ヘルプ(11)
~戻る・⇒・◎ ② 合	- Q検索 国お気に入り (登)メディア (登) 日・日 日 日 日 日 日
アドレス(D) 🛃 http://192.168.1.	1/conform.asp 👻 必報動 リンク
-	PLANEX COMMUNICATIONS INC.
	ZIMA Config
and a state of the	
Contents	PPPoE設定
ZIMA Config	- #2
インターフェイス設定	ユーザ名
ルーティング設定	パスワード
DHCPULA	バスワード(確認)
アクセスリスト	リンクオンデマンド しない(推奨) -
セキュリティ	DNSの設定方法 自動(プロバイダから取得) -
ログ設定/表示	75/7/10NS7/1.7
時間設定	
再起勤/終了	12/J/S/JUNS/FUX
初期化	固定IPアドレス
PING	MTU 1454
システム情報	MRU 1454
PPPoE	セッションキープアライブ ロ
ファイアーウォール	
ローカルサーバ	
DHCP	Apply
RIP設定	
RIP情報設定	
隣接ルータ	
RIPフィルタリング設定	
(の) ページが表示されました	■ インターネット

「ユーザー名」

プロバイダから指定されたPPPoE 接続ユーザ名を、正確に入力 してください。以下のPPPoE サービス名が指定されていないと きは"@"(アットマーク)以下も入力します。

(工場出荷時の状態では「your-name」に設定されています。)

例:pci011@planexbrl.ne.jp

注意 最大64 文字の半角英数字を入力可能です。大文字・小文字の違い に注意して入力してください。PPPoE接続ユーザ名はメールアカウント 名などと異なる場合があります。

「パスワード」

プロバイダから指定されたPPPoE 接続パスワードを、正確に入 力してください。セキュリティのため、この欄に文字を入力して も"*"(アスタリスク)表示されます。(工場出荷時の状態では 「password」に設定されています。)

注意 最大32 文字の半角英数字を入力可能です。大文字・小文字の違い に注意して入力してください。PPPoE接続パスワードはメールパスワー ドなどと異なる場合があります。

例:rY0Co%Mtu

「パスワード(確認)」

パスワードを確認の為再度入力してください。

「リンクオンデマンド」

パソコン上でWWW ブラウザを起動した場合など、LAN 側のパソ コンからのインターネット接続要求に応じて自動的にインターネ ット接続したいときは、「する」に設定してください。定額のイン ターネット接続サービスの場合は「する」に設定することをお勧 めします。

「DNSの設定方法」

DNSサーバのIPアドレスをプロバイダから自動的に取得する場合 は「自動(プロバイダから取得)」、DNSサーバのIP アドレスが固 定で指定されているときは「手動(下欄に入力)」を選択します。 「手動(下欄に入力)」のときは以下の「プライマリDNSアドレス」 および「セカンダリDNSアドレス」も設定してください。

(工場出荷時の状態では「自動(プロバイダから取得)」に設定されています。)

「プライマリDNSアドレス」

プライマリDNSサーバのIPアドレスがプロバイダから固定で指定 されているときは、プロバイダから指定されたプライマリDNSサ ーバのIPアドレスを入力します。

(工場出荷時の状態では「0.0.0.0」に設定されています。)

例:172.16.1.10

「セカンダリDNSアドレス」

セカンダリDNSサーバのIPアドレスがプロバイダから固定で指定 されているときは、プロバイダから指定されたプライマリDNSサ ーバのIPアドレスを入力します。プロバイダからセカンダリDNS サーバのIPアドレスが指定されていないときは、入力する必要は ありません。

(工場出荷時の状態では「0.0.0.0」に設定されています。)

例:172.16.1.11

「固定IPアドレス」

PPPoE接続時にIPアドレスを固定する時に指定します。 固定IP接続を利用するにはプロバイダーとの契約が必要です。

「MTU」

特殊なMTUの値を設定するときに設定します。 通常は変更しません。

「MRU」

特殊なMRUの値を設定するときに設定します。 通常は変更しません。

「セッションキープアライブ」

セッションキープアライブを「有効」に設定すると、PPPoE 接 続がなんらかの原因で切

断された場合に自動で再接続を行います。

LAN 側でサーバを公開しているときなどでは、「有効」に設定す ることをお勧めします。

設定が終了したら「APPLY」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。 14.ファイアーウォール

ここでは本製品のファイアーウォール機能の設定をします。セッ トアップメニュー画面の左側のリストから「ファイアーウォール」 を押します。「ファイアーウォール設定」画面が表示されます。



ポリシー設定

ここではファイアーウォール機能のポリシーを設定します。各ポ リシーは各ルールに適合しないパケットに適用されるルールです。 「ファイアーウォール設定」画面から「ポリシー設定」を押します。 「ポリシー設定」画面が表示されます。



「インプットポリシー」

ルータに入ってきたパケットが、インプットルールに適合しない ときのルールを決めます。ACCEPT(許可する)、REJECT(破棄 する)、DENY(拒否する)から選択します。 「フォワードポリシー」

ルーティングされるパケットが、フォワーディングルールに適合 しないときのルールを決めます。ACCEPT(許可する) REJECT (破棄する)、DENY(拒否する)から選択します。

「アウトプットポリシー」

ルータから送信されるパケットが、アウトプットルールに適合し ないときのルールを決めます。ACCEPT(許可する) REJECT (破棄する) DENY(拒否する)から選択します。

設定が終了したら「Apply」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。

注意

REJECT(破棄する)はパケットを破棄した後にICMP Destination Unreachableというメッセージを、送信者へ戻します。DENY(拒否する) はパケットを破棄した後に、送信元に対する通知を行いません。

各ポリシーは各ルールに適合しないパケットすべてに適用されます。イ ンプットポリシーを REJECT(破棄する)または DENY(拒否する)に 時は必ずインプットルールに ACCEPT(許可する)のルールを追加して ください。追加しないまま、インプットポリシーを REJECT(破棄する) または DENY(拒否する)に設定した場合には本製品へのWEBブラウザ 及びTelnetによるアクセスが行えなくなり、通信も行わなくなります。 インプットルール設定

ここではインプットルールの設定を行います。インプットロール ではルータに入ってきたパケットに適用するルールを決めます。 「ファイアーウォール設定」画面から「インプットルール設定」を 押します。「インプットルール設定」画面が表示されます。



「インプットルールの追加」

インプットルールを追加するときには「Add」ボタンを押してく ださい。「ルール追加」画面が表示されます。

	Planex Router Config - Micr	osoft Internet Explorer
PES	ファイル(E) 編集(E) 表示()) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H) (日)
KX20 ● http://1921681241/contorn ap	〜戻る・⇒・ 🙆 🖞 🖄	
Contract	アドレス(D) 🙋 http://192.168.1	243/confown.asp マ (お物) リンク・
	Google -	Search Web @ Search Site PageBank @ Page Into * Dup * # Highlight
Contents Content CMA Conte Content CMA Conte CMA Conte		
Zank Cung Contents ルール山伯加 ZMA Conia フロトコル インターフェイス第次 ゴー ハーマイン70歳 インターフェース DelorpU-4 ゴー DelorpU-4 ゴー マクタスシスト 道信元 マクタスシスト 道信元 マクタスシスト ジロール 原数原作 キッヤマスク 原数原作 アドビス マクタスシスト ジロール アメート ジロー 原数原作 キッヤマスク アメート ジロー アメート アメート アメート アメート アメート ジロー	7-12-1	
Contact ルール追加 インターフェイス設定 ブレールグロス パンターフェイス設定 ブレール パーペックロス 画 ウトインクロス 画 ウトマークシアス 画 パンターフェース 画 パンターフェース 画 パンターフェース 画 パンターフェース 画 パンターフェース 画 パンターフェース 画 プログロン 全信元 原用 アドレス 原用 アドレス アドレス アドレス アドレス アドレス アドレス アドレス アドレス アドレス アドレス アドレス アドレス ア・回 アドア ア・回 アドア ア・回 アドア ア・回 アドア ア・回 <td< td=""><td></td><td>ZIMA Contig</td></td<>		ZIMA Contig
Contents Cubents <p< td=""><td></td><td></td></p<>		
ZDA Conte プレトコル IU エ インターフェイス協変 インターフェース IU エ ウトーマイン分配 ノレール ダムのEPT CREATE CDENY ウトレール ダムのEPT CREATE CDENY 送信元 ウク設定水赤 オットマスク 100.00 マ 市間間窓 ボート範囲 - ご 再製品 ボート範囲 - ご 戸野市口 ど信先 ビアドレス ア時間 ホート範囲 - ご ア時間 ホート範囲 - ア時間 アー ど信先 アドレス - - アドレス - - アドレス - - アドレス - - アドレス - - - アドレス - - - アメリン - - - - アン - - - - アン - - -	😴 Contents	ルール追加
インターフェイス設定 ハーキック対応 レール ゴロトコル 副 インターフェイス ゴ ケードクジョント ビール ウトロクリレイ レール ウトロクリレイ レール ウトロクリレイ レール ウトロクリレイ レール ウトロクリレイ レール ウトロクリレイ 夏信元 ロクロタントホー 夏信元 日の日安シットキャー 夏信元 日の日安シット アドレス 日の日安シット アドレス マケイワークェール ロー ファイアーウェール ロー 日安 ロー 日安 ロー ファイアーウェール 設定へ ロー	ZIMA Config	
パンサーフィース 副 ルーマング酸塩 ルール OPCEPTU-4 ルール 変化のCEPT C REJECT C DENY 文グセスリスト 文グセスリスト クグ酸シスト クグ酸シスト クグ酸シスト クグ酸シスト クグ酸シスト クブ酸シスト クブ酸シスト クブ酸シスト クブ酸シスト 原料 アドレス アナマスクラン・ アナマン・	() (2-77/7 部里	Jahan all 💌
DHGPUP/ 77283/26 ルール G ACCEPT C REJECT C DERY 26歳元 26歳元 日夕設定/原告 キットマスク 月間間腔 ボート範囲 月を助得7 道信先 月間間腔 ボート範囲 月を助得7 道信先 月を助得7 道信先 月を助得7 道信先 月を助得7 道信先 月を助得7 道信先 月を助得7 道信先 107ドレス - 月を助得7 道信先 107ドレス - 796 ホート範囲 7974 - 7974 - 10000 - 10000 - 10000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 -	リーティング設定	インターフェース all 💌
アウセスジスト 逆信元 マク型に次振 レアドレス 回型に次振 ネットマスク 回回版定 ボート範囲 月間版定 ・ 高橋化 レアドレス PPNG ネットマスク クスダム振動 ホート範囲 フィイアーウォール 00000 * アウビス ・ BWP ・ RPP ・ BWP ・	DHCPUL1	ルール CACCEPT CREJECT CDENY
セキシリティ IPアドレス ログ放送(音乐 キッリティンク 第個間段で ホート範囲 再数数/第7 送信先 原始 IPアドレス 原始 IPアドレス 原始 ドクマスク 原始 アクイブーショール アクイ TOP SYRJ (ゲットの発止) DGP TOP SYRJ (ゲットの発止) ロウ C ロウ TOP SYRJ (ゲットの発止) ロウ Apply 同時振歩う 2ア・(アーウォール設定へ)	アクセスリスト	送信元
ログ語を用意 中国語を 中国語を 中国語を 市路 キットマスク 0000 マー 10000 100000 10000 1000000 100000 10	セキュリティ	IP7FUZ
H機固定 ボート範囲 「 」 「 」 「 「 「 「 」 」 「 「 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	ログ設定/表示	ネットマスク 0.0.0.0 ・
R基拠 例7 薬協業	時間設定	ポート範囲
WRAC IPアドレス PPNG PPNG ネットマスク [00.00 ▼ ネットマスク [00.00 ▼ ホットマスク [00.00 ▼ ホットマスク [00.00 ▼ ホットマスク [00.00 ▼ ホット和回 マッイワークォール RP RP#情報定 INFO:	再起勤/終了	举行生
PPN0 PPN0 シスタン新聞 ホッヤマスク 00.0.0 ■ アウィー ア・ - - アウィーク・ターール TOP SYN パケットの第止 000 ■ RUP 指数型 Apply - - - RUP 活動 - <td< td=""><td>初期化</td><td>19781.7</td></td<>	初期化	19781.7
システム振動 キッケィンク 797 10000 <td>PING</td> <td>*******</td>	PING	*******
Provat	システム情報	+9F9X9 0000
フォイー・タェール TCP SYN パケットの第止 BKP Apply RP構成定 Apply 開稿ータ ファイアーウォール設定へ RPアパルダリング設定	PPPoE	ボート範囲
BKP Apply RIP 読定 アンパイアーウォール設定へ RIP アイルダリング放出 ファイアーウォール設定へ	ファイアーウォール	TCP SYN パケットの禁止
8日:設定 和戸情報設定 福祉ルータ 和戸フィルジリング設定 和戸フィルジリング設定	DHCP	
RP情報設定 開札ルータ RPフィルタリング設定	RIP設定	Apply
購読ルータ RIPシイルタリング設定	RIP情報設定	
和12-271-27183度	隣接ルータ	ファイアーウォール設定へ
	RIPフィルタリング設定	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	A STATE TO ALL	

「プロトコル」

追加するインプットルールのプロトコルを選択します。all、tcp、 udp、icmpのいずれかから選択します。allを選択したときはす べての種類のパケットに適用されます。 「インターフェース」

追加するインプットルールを適用するポートを選択します。all (すべてのポート), eth0(WANポート), eth1(LANポート), ppp0 (PPPoE使用時WANポート)のいずれかから選択します。

「ルール」

追加するインプットルールのルールを選択します。ACCEPT(許可する)REJECT(破棄する)DENY(拒否する)から選択します。

注意 REJECT(破棄する)はパケットを破棄した後にICMP Destination Unreachableというメッセージを、送信者へ戻します。DENY(拒否する) はパケットを破棄した後に、送信元に対する通知を行いません。

送信元

「IPアドレス」

パケットの送信元IPアドレスを指定します。IPアドレスを指定し ない場合には、すべてのIPアドレスからのパケットが対象になり ます。

「ネットマスク」

インプットルールの送信元に含めるサブネットの範囲を指定し ます。指定したIPアドレスからみたサブネットの範囲が送信元に 含まれます。

例:

IPアドレス	マスク	送信元に含まれるIPアドレスの範囲	
192.168.1.1	16	192.168.0.1 ~ 192.168.255.254	
192.168.1.1	25	192.168.1.1 ~ 192.168.1.127	

「ポート範囲」

パケットの送信元ポートを指定します。ポートを指定しないとき には、すべてのポートのパケットが対象になります。

送信先

「IPアドレス」

パケットの送信先IPアドレスを指定します。IPアドレスを指定しないときには、すべてのIPアドレスへのパケットが対象になります。

「ネットマスク」

インプットルールの送信先に含めるサブネットの範囲を指定し ます。指定したIPアドレスからみたサブネットの範囲が送信先に 含まれます。

例:

IPアドレス	マスク	送信先に含まれるIPアドレスの範囲
192.168.1.1	16	192.168.0.1 ~ 192.168.255.254
192,168,1,1	25	192.168.1.1 ~ 192.168.1.127

「ポート範囲」

パケットの送信先ポートを指定します。ポートを指定しないとき には、すべてのポートのパケットが対象になります。 TCP SYN パケットの禁止

TCP SYNパケットのみを禁止したい時にはチェックを入れてく ださい。これにより

「インプットルールの削除」

設定されているルールは「インプットルール設定」の インプット ルール に表示されます。ルールを削除するときは削除したいルー ルを選択して「Del」ボタンを押してください。ルールが削除され ます。 フォワードルール設定

ここではフォワードルールの設定を行います。フォワードルールで はルータ上でパケットを転送する時に適用するルールを決めます。 「ファイアーウォール設定」画面から「フォワードルール設定」を 押します。「フォワードルール設定」画面が表示されます。



「フォワードポリシーの追加」

フォワードポリシーを追加するときには「Add」ボタンを押して ください。「ルール追加」画面が表示されます。

🚈 Planex Router Config - Micro	osoft internet Explorer
ファイル(E) 編集(E) 表示(M	/ お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H) (用)
⇔戻る・⇒・◎ ◎ ☆	(2)検索 (1)お気に入り (含)メディア (2) (2)・(3) (2)・(3) (2)・(3) (2)・(3)
アドレス(D) (1) http://192.168.1	▼ 243/confownasp ▼ 243/confownasp
Google -	Ath Search Web @ Search Site PageFlank @ Pare Info * TUb * # Highlight
7-1-1-1-1	
	ZIMA Config
Contents	ルール追加
ZIMA Config	
インターフェイス設定	
ルーティング設定	
DHCPULA	MARKET
アクセスリスト	
セキュリティ	IP/FUX
ログ設定/表示	ネットマスク 0.0.0.0 ・
時间設定	ポート 範囲 -
再起動/終了	送信先
初期化	IP7FUX
PING	ネットマスク 0.0.0.
システム情報	ポート範囲
PPros	
7747-9*-10	
DHCP	Apply
RIP設定	
RIP情報設定	ファイアーウォール設定へ
隣接ルータ	
RIPフィルタリング設定	
a de la companya de la compa	
(を) ページが表示されました	1/20-201

「プロトコル」

追加するフォワードポリシーのプロトコルを選択します。all、 tcp、udp、icmpのいずれかから選択します。all を選択したとき は全ての種類のパケットに適用されます。 「インターフェース」

追加するフォワードポリシーを適用するポートを選択します。all (すべてのポート)、eth0(WANポート)、eth1(LANポート)、ppp0 (PPPoE使用時WANポート)のいずれかから選択します。

「ルール」

追加するフォワードルールのルールを選択します。ACCEPT(許 可する)REJECT(破棄する)DENY(拒否する)から選択します。

注意 REJECT(破棄する)はパケットを破棄した後にICMP Destination Unreachableというメッセージを、送信者へ戻します。DENY(拒否する) はパケットを破棄した後に、送信元に対する通知を行いません。 送信元

「IPアドレス」

パケットの送信元IPアドレスを指定します。IPアドレスを指定し ない場合には、すべてのIPアドレスからのパケットが対象になり ます。

「ネットマスク」

フォワードルールの送信元に含めるサブネットの範囲を指定します。指定したIPアドレスからみたサブネットの範囲が送信元に 含まれます。

例:

IPアドレス	マスク	送信元に含まれるIPアドレスの範囲
192.168.1.1	16	192.168.0.1 ~ 192.168.255.254
192.168.1.1	25	192.168.1.1 ~ 192.168.1.127

「ポート範囲」

パケットの送信元ポートを指定します。ポートを指定しない場合 には、すべてのポートのパケットが対象になります。 送信先

「IPアドレス」

パケットの送信先IPアドレスを指定します。IPアドレスを指定しな いときには、すべてのIPアドレスへのパケットが対象になります。

「ネットマスク」

フォワードルールの送信先に含めるサブネットの範囲を指定し ます。指定したIPアドレスからみたサブネットの範囲が送信先に 含まれます。

例:

IPアドレス	マスク	送信先に含まれるIPアドレスの範囲	
192.168.1.1	16	192.168.0.1 ~ 192.168.255.254	
192.168.1.1	25	192.168.1.1 ~ 192.168.1.127	

「ポート範囲」

パケットの送信先ポートを指定します。ポートを指定しないとき には、すべてのポートのパケットが対象になります。

「フォワードルールの削除」

設定されているルールは「フォワードルール設定」の フォワード ルール に表示されます。ルールを削除するときは削除したいルー ルを選択して「Del」ボタンを押してください。ルールが削除され ます。 アウトプットルール設定

ここではアウトプットルールの設定を行います。 アウトプットル ールではルータからパケットを送信する時に適用するルールを決 めます。「ファイアーウォール設定」画面から「アウトプットルー ル設定」を押します。「アウトプットルール設定」画面が表示され ます。



「アウトプットルールの追加」 アウトプットルールを追加するときには「Add」ボタンを押して ください。「ルール追加」画面が表示されます。

ッイルED 編集の 素元の お知え入の ジールの ハルフ(ゆ) 中菜5・サ・③ ③ ③ ③ ③ ③ 義権者 当時知え入の ③ ディク ③ 日・④ ○ PRAD ● http://12.1681242/contemasts Cougle - ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	▼ ∂移動 児
中語5 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	▼ ∂移動 リン
PFL320 副http://1221631243/contriown.asp Conglet III Second Web @General Sele Partiette Direction Cally ・ /Helline Z IIIA Contin Contents ルール追加	● ②移動 切
Gottents ルール追加	
Z_fife Contents Contents ルール追加	
Z MA Contra Contents ルール追加	
Contents ルール追加	
Contents ルール追加	
Contents ルール追加	
ZIMA Config	
インターフェイス設定 フレトコル all M	
インターフェース all ・	
DHCPULA UL-UL @ ACCEPT C REJECT C DENY	
アクセスリスト 送信元	
セキュリティ IPアドレス	
ログ設定/表示 ネットマスク 0.0.0.0 💌	
時間設定 ボート範囲 -	
再起勤/終了 送信告	
初期化 107/51.7	
PING 2.45770 0000 -	
システム情報 ネットマスジ 0.0.0.0 ・	
PPPoE ボート範囲 -	
ファイアーウォール	
DHCP Apply	
RIP 設定	
RIP情報設定	
隣接ルータ	
RIPフィルタリング設定	

「プロトコル」

追加するフォワードポリシーのプロトコルを選択します。all、 tcp、udp、icmpのいずれかから選択します。all を選択したとき はすべての種類のパケットに適用されます。 「インターフェース」

追加するフォワードポリシーを適用するポートを選択します。all (すべてのポート), eth0(WANポート), eth1(LANポート), ppp0 (PPPoE使用時WANポート)のいずれかから選択します。

「ルール」

追加するアウトプットルールのルールを選択します。ACCEPT (許可する) REJECT(破棄する) DENY(拒否する)から選択 します。

注意 REJECT(破棄する)はパケットを破棄した後にICMP Destination Unreachableというメッセージを、送信者へ戻します。DENY(拒否する) はパケットを破棄した後に、送信元に対する通知を行いません。 送信元

「IPアドレス」

パケットの送信元IPアドレスを指定します。IPアドレスを指定し ないときには、すべてのIPアドレスからのパケットが対象になり ます。

「ネットマスク」

アウトプットルールの送信元に含めるサブネットの範囲を指定します。指定したIPアドレスからみたサブネットの範囲が送信元に含まれます。

例:

IPアドレス	マスク	送信元に含まれるIPアドレスの範囲
192.168.1.1	16	192.168.0.1 ~ 192.168.255.254
192.168.1.1	25	192.168.1.1 ~ 192.168.1.127

「ポート範囲」

パケットの送信元ポートを指定します。ポートを指定しないとき には、すべてのポートのパケットが対象になります。 送信先

「IPアドレス」

パケットの送信先IPアドレスを指定します。IPアドレスを指定しないときには、すべてのIPアドレスへのパケットが対象になります。

「ネットマスク」

アウトプットルールの送信先に含めるサブネットの範囲を指定し ます。指定したIPアドレスからみたサブネットの範囲が送信先に 含まれます。

例:

 IPアドレス
 マスク
 送信先に含まれるIPアドレスの範囲

 192.168.1.1
 16
 192.168.0.1 ~ 192.168.255.254

 192.168.1.1
 25
 192.168.1.1 ~ 192.168.1.127

「ポート範囲」

パケットの送信先ポートを指定します。ポートを指定しないとき には、すべてのポートのパケットが対象になります。

「アウトプットルールの削除」

設定されているルールは「アウトプットルール設定」の アウトプ ットルール に表示されます。ルールを削除するときは削除したい ルールを選択して「Del」ボタンを押してください。ルールが削除 されます。

15.DHCP設定

ここでは本製品のDHCPサーバ機能の設定をします。セットアッ プメニュー画面の左側のリストから「DHCP」を押します。 「DHCP設定」画面が表示されます。

🚈 Planex Router Confie - Micro	soft Internet Explorer
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H) (日)
~戻る・⇒・◎ 🗗 🖄	
アドレス(D) 🚵 http://192.168.1.3	243/confown.asp 🔹 ご称動 リンク »
Google -	💌 💏 Search Web 🖉 Search Site 🛛 Page Into - 🔂 Up - 🖋 Highlight
	PLANEX COMMUNICATIONS INC.
711	
	2 IMA CORTI
Contents	DHCP設定
ZIMA Config	
インターフェイス設定	ゲートウェイアドレス 192.168.1.1
ルーティング設定	アドレス 範囲 19216812 ~ 1921681120
DHCPULA	
アクセスリスト	DND (FT) - FU)
セキュリティ	DNS((2))/307
ログ設定/表示	
時間設定	Apply
再起動/終了	
初期化	
PING	
システム情報	
PPPot	
NICO	
RUP ax JE	
RIP情報設定	
RIPフィルタリング設定	
10 21/2222	
ページが表示されました	🔮 ብンターネット 🖉

本製品のDHCPサーバ機能の設定をします。

「ゲートウェイアドレス」

本製品のLAN側ポートにある端末のデフォルトゲートウェイのIP アドレスを入力します。特に他にゲートウェイを設定しない限りは 本製品のLAN側ポートに設定したIPアドレスを入力してください。

「アドレス範囲」

割り当てるIPアドレスの範囲を指定します。

「DNS(プライマリ/セカンダリ)」

利用するDNSサーバのIPアドレスを入力します。

設定が終了したら「APPLY」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。

16.ローカルサーバ

NAT内のサーバのポートを外部に公開するローカルサーバの設定 をします。

セットアップメニュー画面の左側のリストから「ローカルサーバ」 を押します。


ローカルサーバ追加

ローカルサーバ追加の画面を表示します。



「プロトコル」

プロトコルを選択します。

「送信元IP」

WAN側のIPを指定します。PPPoE接続で固定IPでないときは適 当な値を入力してオプションで「PPPoE接続した場合にのみロ ーカルサーバの設定読み込みをする」を設定してください。 PPPoE接続時にWAN側IPアドレスを自動的に読み込みます。 「送信先IP」

LAN側にある公開したいサーバのIPアドレスを設定します。

「開始ポート(範囲)」

範囲指定の開始ポート番号を指定します。

「終了ポート(範囲)」

範囲指定の終了ポート番号を指定します。

「Add」を押すとローカルサーバの設定を追加します。

ローカルサーバ削除

ローカルサーバ削除の画面を表示します。



削除するローカルサーバの前のチェックボックスにチェックを入 れて、「Del」を押してください。ローカルサーバが削除されます。

オプション

オプションの画面を表示します。



「PPPoE接続したときにのみローカルサーバの設定読み込みをする」 PPPoE接続時にのみローカルサーバの設定を行います。

また、設定時にWAN側のIPを読み取って自動的にローカルサー バの設定を書き換えます。

設定が終了したら「Submit」ボタンを押してください。設定が変 更・保存されます。

17.RIP詳細設定

RIPのオン/オフとバージョンを設定できます。セットアップメニ ュー画面の左側のリストから「RIP情報設定」を押します。「RIP詳 細P設定」画面が表示されます。



eth0

ر RIP ا

WANインターフェイスのRIPのオン/オフを選択します。

「Sendバージョン」

WANインターフェイスから通知するRIPのバージョンを設定します。

「Receiveバージョン」

WANインターフェースが受け取るRIPのバージョンを設定します。

Send/Receive バージョン設定省略時のバージョン インターフェースごとのSend/Receiveが省略されたときにApply されるバージョンを選択します。

「Apply」ボタンを押すと設定が変更・保存されます。

18.隣接ルータ

ここでは隣接するルータのIPアドレスを指定します。セットアッ プメニュー画面の左側のリストから「隣接ルータ」を押します。 「隣接ルータ」画面が表示されます。



隣接ルータ追加

隣接ルータ追加の画面を表示します。

Planex Router Config - Micros	soft Internet Explorer
ァイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)
- 戻る ・ ⇒ ・ 🙆 🖄 🖄	③検索 回お気に入り (登火ディア (3) 日・二) 〇・三 日
ドレス(D) 🕘 http://192.168.1.2	43/conformasp 👻 ご称動 リ
oogle -	▼ BSearch Web @Search Site PageRank @ Page Into - Dup - Ø Highlight
	PLANEX COMMUNICATIONS INC.
7-12-1	
	AIMA CONTO
🕤 Contents	
ZIMA Config	隣接ルータ設定追加
インターフェイス設定	
ルーティング設定	隣接ルーター覧
DHCPUL1	登録されたデータはありません。
アクセスリスト	隣接ルータ設定追加
セキュリティ	
ログ設定/表示	際接し一々のIPアドレス
時間設定	
再起勤/終了	
初期化	
PING	
システム情報	
PPPoE	
ファイアーウォール	
DHCP	
RIP讀定	
RIP情報設定	
隣接ルータ	
RIPフィルタリング設定	
	Add

「隣接ルータのIPアドレス」

隣接ルータのIPアドレスを入力してください。

入力が完了したら「Apply」ボタンを押します。設定が変更・保存 されます。

隣接ルータ削除

隣接ルータ削除の画面を表示します。



削除したい隣接ルータの前のチェックボックスをチェックしてく ださい。「削除」ボタンを押すと指定された隣接ルータが削除され ます。

19.RIP フィルタリング設定

RIPのフィルタリングを設定できます。セットアップメニュー画 面の左側のリストから「隣接ルータ」を押します。「隣接ルータ」 画面が表示されます。



「アクセスリストを選択」

フィルタリングとしてApplyしたアクセスリストを選択してください。

「Apply」ボタンを押すと設定が変更・保存されます。

20. DMZの設定

ここでは、DMZポートの設定について説明します。セットアップ メニュー画面の左側のリストから「インターフェイス設定」をク リックし「DMZ」をクリックします。「DMZ設定」画面が表示され ます。



DMZ方式

DMZ方式を選びます。「固定IP」、「複数IP接続」、および「無効」か ら選び、「Apply」をクリックします。DMZ方式が変更され、表示項 目が選んだ内容によって変更されます。 DMZ方式: 無効

DMZを無効にします。

DMZ方式:固定IP

固定IPモードでDMZを動作させます。



「IPアドレス」 DMZ側ポートのIPアドレスを入力します。 工場出荷時は空白です。 例:202.232.184.55 「マスク」

DMZ側ポートのIPアドレスのサブネットマスクをビット数(0-32) で入力します。

工場出荷時は空白です。

例:29

プロバイダによってはPPPoE接続時にネットワークアドレス がWAN側IPアドレスに設定されてしまう場合があります。この PPPoE接続のときは、固定IPモードでは正しく動作しません。 PPPoEの設定から正しいIPアドレスを設定してください。

DMZ方式:複数IP接続

複数IP接続モード(unnumbered接続)でDMZを動作させます。



「WAN側接続種別」

WAN側の接続種別を設定します。

PPPoEで接続しているときは「PPPoE」を選び、DHCPまたは固 定IPで接続しているときは「その他」を選びます。

変更した設定を反映するには、「Apply」をクリックします。

ホストIP登録

「DMZホスト登録」画面では、DMZ側に接続するホストのIPアド レスを登録します。



「ホストIP」

DMZ側に接続するホストIPアドレスを入力します。

ホストのIPアドレスを登録するには、「Apply」をクリックします。

ホストIP削除

「DMZホスト削除」画面では、DMZホスト登録から設定した、ホストのIPアドレスを削除します。



削除したいホストIPアドレスの左のチェックボックスをオンに し、「Apply」をクリックします。ホストIPアドレスが削除されます。

21. DMZとLAN側のNATを併用するときのファ イアウォールの設定

ここでは、DMZとLAN側のNATを併用するときのファイアウォー ルの設定について説明します。セットアップメニュー画面の左側 のリストから「ファイアーウォール」をクリックし、「フォワード ルール設定」をクリックします。「フォワードルール設定」画面が 表示されます。

WAN側、DMZ側にファイアウォールの設定を追加しないと DMZは正常に動作しません。

DMZを二個目のLAN側ポートとして使用するときはここでする 設定は不要です。



WAN側のフォワードルールの設定

「プロトコル」

追加するフォワードポリシーのプロトコルを設定します。「all」を 選びます。

「インターフェース」

追加するフォワードポリシーを適用するポートを設定します。 PPPoE接続のときは「ppp0」を選び、その他の接続のときは 「eth0」を選びます。

「ルール」

追加するフォワードルールのルールを設定します。「ACCEPT(許 可する)」を選びます。 送信元

「IPアドレス」

パケットの送信元IPアドレスを設定します。DMZポートに設定されているネットワークアドレスを指定します。

プロバイダから「XXX.XXX.XXX.XXX/XX」の形でネットワーク アドレスを通知されているときは、「/」から左の数値を指定し てください。

「ネットマスク」

フォワードルールの送信元に含めるサブネットの範囲を設定します。 「IPアドレス」で指定したIPアドレスのサブネットの範囲が送信元に 含まれます。

プロバイダから「XXX.XXX.XXX.XXX/XX」の形でネットワーク アドレスを通知されているときは、「/」から右の数値を 「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式にし、指定してください。

たとえば、「/29」のときは「255.255.255.248」になり、「/28」の ときは「255.255.255.240」になります。

例:

 ネットワークアドレス
 ネットマスク
 送信元に含まれるIPアドレスの範囲

 61.206.137.64
 29
 61.206.137.64 ~ 71

「ポート範囲」

パケットの送信元ポートを設定します。ポートを指定しないで、 すべてのポートのパケットを対象にします。 送信先

「IPアドレス」

パケットの送信先IPアドレスを設定します。「0.0.0.0」を指定します。 「ネットマスク」

フォワードルールの送信先に含めるサブネットの範囲を設定します。 「0.0.0.0」を指定します。

「ポート範囲」

パケットの送信元ポートを設定します。ポートを指定しないで、 すべてのポートのパケットを対象にします。

フォワードルールを登録するには、「Apply」をクリックします。

DMZ側のフォワードルールの設定

7ドレス(D) 🛃 http://192.168	1.1/conformasp				
リンク 創HotMail の無料サービス 創Windows 創リンクの変更					
Z IMA	RUNELCONUMICATIONS INC.				
🕫 Contents	ルール追加				
ZIMA Config					
インターフェイス設定					
ルーティング設定					
DHCPULY	1 ルール © ACCEPT O REJECT O DENY				
アクセスリスト	送信元				
セキュリティ	IPアドレス xxxxxxxxxxxxx				
ログ設定/表示	ネットマスク 255.255.248 -				
時間設定	ポート範囲 -				
再起勤/終了	24/64				
初期化					
PING					
システム情報	ネットマスク 0.0.00 👱				
PPPoE	_ ボート範囲 -				
ファイアーウォール					
DHCP					
RIP設定	Apply				
RIP情報設定					
隣接ルータ	- ファイアーウォール設定へ				
DIDTE UL ALLE MARKE	1				

「プロトコル」

追加するフォワードポリシーのプロトコルを設定します。「all」を 選びます。

「インターフェース」

追加するフォワードポリシーを適用するポートを設定します。 「eth2」を選びます。

「ルール」

追加するフォワードルールのルールを設定します。「ACCEPT(許可する)を選びます。

送信元

「IPアドレス」

パケットの送信先IPアドレスを設定します。「0.0.0.0」を指定して ます。

「ネットマスク」

フォワードルールの送信先に含めるサブネットの範囲を設定します。 「0.0.0.0」を指定します。

「ポート範囲」

パケットの送信元ポートを設定します。ポートを指定しないで、 すべてのポートのパケットを対象にします。

送信先

「IPアドレス」

パケットの送信元IPアドレスを設定します。DMZポートに設定されているネットワークアドレスを指定します。

プロバイダから「XXX.XXX.XXX.XXX/XX」の形でネットワーク アドレスを通知されているときは、「/」から左の数値を指定し てください。 「ネットマスク」

フォワードルールの送信元に含めるサブネットの範囲を設定します。 「IPアドレス」で指定したIPアドレスのサブネットの範囲が送信元 に含まれます。

プロバイダから「XXX.XXX.XXX.XXX/XX」の形でネットワーク アドレスを通知されているときは、「/」から右の数値 「xxx.xxx.xxx」の形にし、指定してください。たとえば「/29」 の場合は「255.255.255.255.248」になり、「/28」のときは 「255.255.255.240」になります。

例:

 ネットワークアドレス
 ネットマスク
 送信元に含まれるIPアドレスの範囲

 61.206.137.64
 29
 61.206.137.64 ~ 71

「ポート範囲」

パケットの送信元ポートを設定します。ポートを指定しないで、 すべてのポートのパケットを対象にします。

フォワードルールを登録するには「Apply」をクリックします。

22.LAN側からDMZのホストにアクセスすると きのファイアウォールの設定

ここでは、LAN側からDMZのホストにアクセスするときのファイ アウォールの設定について説明します。

セットアップメニュー画面の左側のリストから「ファイアーウォー ル」をクリックし、「フォワードルール設定」をクリックします。 「フォワードルール設定」画面が表示されます。



LAN側のフォワードルールの設定

「プロトコル」

追加するフォワードポリシーのプロトコルを設定します。「all」、 「tcp」、「udp」、または「icmp」から選びます。「all」を選んだときは、 全ての種類のパケットに適用されます。

「インターフェース」

追加するフォワードポリシーを適用するポートを設定します。 「eth1」を選びます。

「ルール」

追加するフォワードルールのルールを設定します。「ACCEPT(許可する)」を選びます。

送信元

「IPアドレス」

パケットの送信元IPアドレスを設定します。DMZポートに設定されているネットワークアドレスを指定します。

プロバイダから「XXX.XXX.XXX.XXX/XX」の形でネットワーク アドレスを通知されているときは、「/」から左の数値を指定し てください。

「ネットマスク」

フォワードルールの送信元に含めるサブネットの範囲を設定します。 「IPアドレス」で指定したIPアドレスのサブネットの範囲が送信元に 含まれます。

プロバイダから「XXX.XXX.XXX.XXX/XX」の形でネットワーク アドレスを通知されているときは、「/」から右の数値を 「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式にし、指定してください。たとえ ば、「/29」のときは「255.255.255.248」になり、「/28」のときは 「255.255.255.240」になります。

例:

 ネットワークアドレス
 ネットマスク
 送信元に含まれるIPアドレスの範囲

 61.206.137.64
 29
 61.206.137.64~71

「ポート範囲」

パケットの送信元ポートを設定します。ポートを指定しないとき は、すべてのポートのパケットが対象になります。 送信先

「IPアドレス」

パケットの送信先IPアドレスを設定します。LAN側ポートに設定 されているネットワークアドレスを指定します。

「ネットマスク」

フォワードルールの送信先に含めるサブネットの範囲を設定します。 LAN側ポートに割り振られているネットマスクを指定します。

例:

IPアドレス ネットマスク 送信先に含まれるIPアドレスの範囲 192.168.0.0 16 192.168.0.0 ~ 192.168.255.255 192.168.1.0 24 192.168.1.0 ~ 192.168.1.255

「ポート範囲」

パケットの送信先ポートを設定します。ポートを指定しないとき は、すべてのポートのパケットが対象になります。

参考 サービスを絞って許可する場合の設定

	プロトコル	送信元ポート範囲	送信先ポート範囲
メール(SMTP)	TCP	25	1024-65535
メール(POP3)	TCP	110	1024-65535
ネームサーバ	UDP	53	1024-65535
WEB(HTTP)	TCP	80	1024-65535
WEB(HTTPS)	TCP	81	1024-65535
FTP(データ)	TCP	20	1024-65535
FTP(コントロール)) TCP	21	1024-65535

フォワードルールを登録するには「Apply」をクリックします。

^付み.トラブルシューティング

POWER LEDが点灯しない

電源ケーブルが本製品背面の電源コネクタにしっかりと接続されていますか?

電源ケーブルはAC100Vコンセントにしっかりと接続されてい ますか?

Link LEDが点灯しない

ツイストペアケーブルの両端はそれぞれ、本製品背面のイーサ ネットポートおよびハブのRJ-45ポートにしっかりと接続され ていますか?

接続している機器(HUB)などの電源は入っていますか? ツイストペアケーブルの種類(ストレートまたはクロス)は合 っていますか?

WEB設定画面が表示されない

コンピュータのネットワークアダプタは正常に動作していま すか?コンピュータまたはネットワークアダプタのマニュアル を参照してネットワーク設定を確認してください。 コンピュータのTCP/IPの設定が間違っている可能性があります。 IPを接続しているポートに接続できる値に変更してください。

eth0、eth1に接続したネットワーク間で通信が出来ない。 接続している機器のルーティングが正しく設定されていない可 能性があります。ルーティングの設定をご確認ください。 DMZを固定IPに設定後、PPPoE接続ができなくなった

PPPoE接続時にプロバイダからWAN側ポートに設定されるIP アドレスがネットワークアドレスのとき、正常に動作しないこ とがあります。設定画面のPPPoE設定からIPアドレスをプロバ イダから指定された範囲のIPアドレスに設定してください。

DMZにあるホストに外部からアクセスできない

マニュアル3-4「LAN側からDMZのホストにアクセスするときのファイアウォールの設定」を参照し、再度ファイアウォールの設定を確かめてください。

また、WAN側のインプットルールによってアクセスが禁止され ているときもあります。

^付 B.ファームウェアのアップデート

本製品はファームウェアをフラッシュメモリに搭載しており、ファームウ ェアのアップデートが行われた場合に、簡単にアップデートが可能です。 ファームウェアは、弊社ホームページ上(http://www.planex.co.jp/)から ダウンロードしてください。

注意 アップデートは、TFTPクライアントプログラムを使用して行い ます。Windows 95/98からアップデートを行うには、TFTPクライアント プログラムが別途必要となります。また、アップデートに使用するコン ピュータは、必ず本製品のプライベートLAN上に接続してください。

ファームウェアのファイルをホームページからダウンロードしたら、以下の手順でアップデートを行ってください。

Windows NT/2000でのアップデート

- 1.本製品のプライベートLAN上に接続したコンピュータで、「スタ ート」メニューの「プログラム」から「コマンドプロンプト」を 実行してください。
- 2.ダウンロードしたファームウェアのファイル(update.bin)を現 在のディレクトリにコピーしてください。
- 3.コマンドプロンプトで以下のように入力してください。ファームウェアの転送が開始されます。

tftp -i 本製品のLAN側IPアドレス put update.bin

しばらくして、「Transfer Succesful」というメッセージが表示されれば、アップデートは成功です。

5.本製品の再起動を行って下さい。再起動後に変更が反映されます。

UNIXでのアップデート

1.ルート(root)でログインしてください。

- 2.現在のディレクトリにダウンロードしたファイル(update.bin) をコピーしてください。
- 3.コマンドプロンプトから以下のコマンドを入力してください。

tftp 本製品のLAN側IPアドレス

4.TFTPプロンプトで以下のコマンドを入力してください。

binary

put update.bin

 5.しばらくして、ファイル転送が終了したらアップデートは完了 です。

6.TFTPを終了してください。

7.本製品の再起動を行って下さい。再起動後に変更が反映されます。

付 G デフォルト設定

本製品の工場出荷時のデフォルト設定は以下のようになっています。デフ ォルト設定の読込みを行った場合も、以下の設定が読込まれます。

項目	設定内容		
eth0(ethernet0)側	IPアドレス	192.168.0.1	
	サブネットマスク	24	
	マルチキャスト	off	
eth1(ethernet1)側	IPアドレス	192.168.1.1	
	サブネットマスク	24	
	マルチキャスト	off	
静的ルーティング	なし		
DHCPリレイ	off		
DHCP取得元IP	なし		
アクセスリスト	なし		
WEB インターフェースの	なし		
パスワード	password		
ログ	記録する		
IPフィルタリング	なし		
RIP	off		
デフォルトRIPのバージョ	1		
隣接ルータ	なし		
II IPフィルタリング RIP デフォルトRIPのバージョ 隣接ルータ	גענענענענענענענענענענענענענענענענענענע		

^付D.仕様

< 準拠する標準 > IEEE802.3 10BASE-T IEEE802.3u 100BASE-TX

<ポート>

10BASE-T/100BASE-TX RJ-45 STPポート X 3

< LED >

Power,Link,Act

<ルーティング速度>

100Mbps

<入力電源>

AC 100V

<消費電力>

最大 80W

<外形寸法(W×D×H)>

445.5 × 312 × 44.4 mm

<重量(本体のみ)>

4.4Kg

<環境>

動作温度 0~40 (結露しない事) 動作湿度 35~85% < EMI > FCC Class A、CE